

## 気候変動下でのコメ収量の増加に向けたベトナムでの実証を完了

### 農業残渣が原料の日本製バイオスティミュラント資材の効果を確認

株式会社三菱総合研究所(本社:東京都千代田区、代表取締役 社長執行役員:藪田 健二、以下 三菱総合研究所)および株式会社 AGRI SMILE(本社:東京都千代田区、代表取締役 CEO:中道 貴也、以下 AGRI SMILE)は、THE PAN GROUP JOINT STOCK COMPANY(Head office:Tay Ninh Province, Vietnam, CEO:Nguyen Thi Tra My、以下 PAN)と連携し、2025年6月から5カ月にわたり、ベトナム・フンイエン省で「バイオスティミュラント資材を活用したベトナムにおけるコメ生産の気候変動対策・肥料吸収効率化の実証」を実施しました。AGRI SMILE が開発したバイオスティミュラント資材を散布した結果、コメの収量が43%増加する効果を確認しました。

### 1. 実証の背景・目的

近年の気候変動に伴う環境変化によって、日本のみならず世界の農業が深刻な影響を受けています。また、肥料の大量投入により、土地の肥沃度が低下するなど、自然環境への影響も大きな問題となっています。肥料の大量投入は肥料価格の高騰と相まって経済効率の悪化も招いており、低肥料で持続可能な農業生産を実現する方策が社会的に求められています。

こうした背景を受け、三菱総合研究所、AGRI SMILE、PAN の3社は、既報<sup>※1</sup>の通り、ベトナム北部フンイエン省で、気候変動下でのコメの収量確保と品質の維持・向上、低肥料での農業生産を実現するため、農業残渣(ざんさ。本来は廃棄される農産物)を原料とするバイオスティミュラント資材<sup>※2</sup>を活用した熱帯・亜熱帯環境下での気候変動対策・肥料吸収効率化に関するコメ生産の技術実証を実施しました<sup>※3</sup>。

※1 ニュースリリース「ベトナムでコメ生産の気候変動対策・肥料吸収効率化を目指し圃場実証を実施」(2025年9月8日)

<https://www.mri.co.jp/news/press/20250908.html>

※2 植物に散布することで植物の免疫力を活性化する効果がある農業資材のこと

※3 経済産業省の令和5年度補正「グローバルサウス未来志向型共創等事業費補助金(我が国企業によるインフラ海外展開促進調査:三次公募)」により実施



ベトナム北部フンイエン省での実証圃場

## 2. 実証の概要と結果

本実証は、PAN が管理する約 12aの圃場(ほじょう)において、2025 年 6 月から 10 月までの 5 カ月にわたり実施しました。

バイオスティミュラント資材の散布有無による対照実験を行った結果、バイオスティミュラント資材を散布した圃場ではイネの高温耐性および根張りが向上し、コメの収量は 1.43 倍増加しました。これは 1ha あたりに換算すると、4,020 万 VND(ベトナム・ドン、日本円では約 24 万円<sup>※4</sup>)の利益増加に相当し、費用対効果比率は 6.1 倍となります<sup>※5</sup>。

※4 1万 VND=58.8 円で換算(2026 年 2 月 16 日時点の為替レートに基づき算出)

※5 特定条件下の実証であり、効果は条件で変動



試験圃場の様子

※バイオスティミュラント散布あり(左側)、バイオスティミュラント散布なし(右側)

【撮影:三菱総合研究所】

	バイオスティミュラント 資材散布なし <sup>※6</sup>	バイオスティミュラント 資材散布あり <sup>※6</sup>
収量 (kg/10a)	482.8	688.7
バイオスティミュラント 散布なしの区画との差分	-	205.9 (142.7%)
利益増加効果(10,000 VND/ha)	-	4,016.5

※6 試験圃場の条件(施肥・防除・水管理)は全て同一とし、緩衝区を設けた近隣で実施。あわせて、開始時に土壌試験を実施し、土中条件がほぼ同等であることも確認済み

## 3. 今後の予定

今回の実証結果を踏まえ、3 社は今後、ベトナム国内におけるバイオスティミュラント資材の流通に向けた準備を進めていきます。併せて、他の作物への適用可能性についても検討し、気候変動に強く生産効率の高い、持続可能な農業の実現を目指します。

### 参考

#### 1. AGRI SMILE の概要

(1)本社所在地:東京都千代田区神田小川町三丁目 28 番地 5 axle 御茶ノ水 102

(2)設立年月日:2018 年

(3)事業内容:農業 DX プラットフォームの提供、持続可能な農業に資する研究開発、上記に準ずるコンサルティング業務

(4)代表者:代表取締役 CEO 中道 貴也

(5)企業サイト:<https://agri-smile.com/>

## 2. PAN の概要

(1)Head office:Lot A1-9, Road VL3, Vinh Loc 2 Industrial Park, My Yen Commune, Tay Ninh Province, Vietnam

(2)設立年月日:1998 年

(3)事業内容:農業・水産・食品流通事業

(4)代表者:CEO Nguyen Thi Tra My

(5)企業サイト:<https://thepangroup.vn/>

### 本件に関するお問い合わせ先

---

株式会社三菱総合研究所

〒100-8141 東京都千代田区永田町二丁目 10 番 3 号

広報部

メール:[media@mri.co.jp](mailto:media@mri.co.jp)

---